



石の鳥居
(鶴見神社)

祭

神は

大

山

咋

神

荒

魂

を

初

め

、

9

神

が

い

る。

守

り

祭神について



鶴見神社本殿

十一月一日発行

緑一二神社係

田^た市^{いち}多^た活^{いき}天^{あま}熊^{くま}天^{あま}正^{まさ}
寸^す寸^す系^き紀^き津^つ津^つ野^の之^の勝^{かつ}
津^つ島^{しま}理^り日^ひ日^ひ久^く菩^ぼ吾^あ
比^ひ比^ひ比^ひ比^ひ子^こ子^こ須^す卑^ひ勝^{かつ}
賣^め賣^め賣^め根^ね根^ね毘^び命^{めい}勝^{かつ}
命^{めい}命^{めい}命^{めい}命^{めい}命^{めい}命^{めい}速^{はや}
日^ひ天^{あま}之^の忍^{おし}穂^ほ耳^{みみ}命^{めい}

1 長生きをする。 1 利益

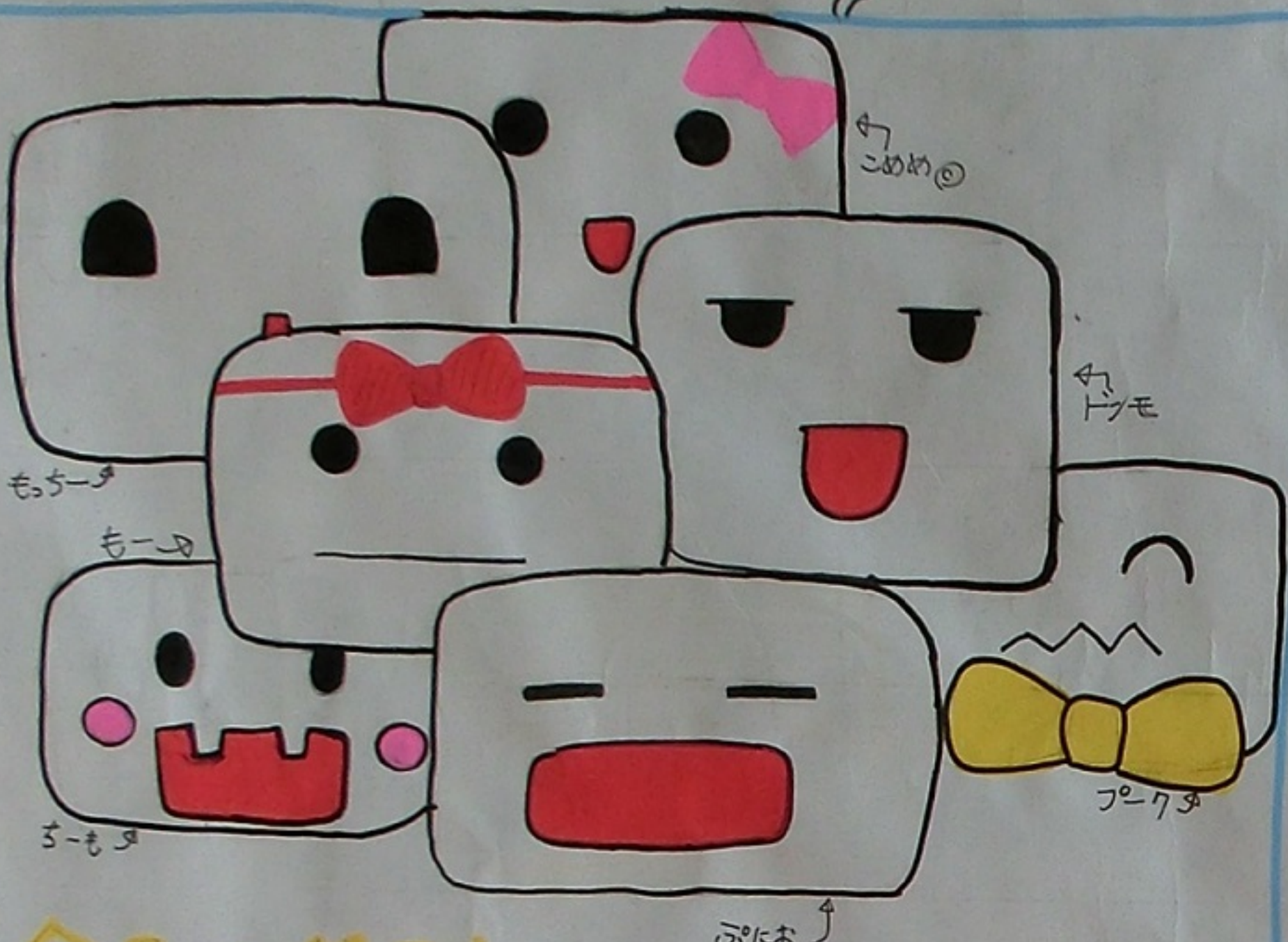
占いで方角が悪い時、厄をはらう。

女^め神^{かみ}様^{さま}の^の子^こで^であ^ある^る。
天^{あま}照^{てら}大^{おお}神^{かみ}と^とい^いう^う日^ひ本^{ほん}一^{いち}の^の
て^てき^きた^た。①の^の神^{かみ}様^{さま}達^{たち}は^は移^{うつ}る^る。
具^ぐの^のひ^ひえ^えだ^だん^んと^とい^いう^う山^{さん}の^の
大^{だい}山^{さん}咋^さ神^{かみ}荒^あ魂^{たま}は^は、
滋^し賀^がの^の



神様にお参り♡

何でお金を賽銭するのですか？
 A おもち以下省略
 おもちもくん 昔は果物、お米、野菜、
 おもちなどをそなえていたんです。
 しかし冬は、作物が作れないため、
 これを買って下さい！と、お金を
 そなえました。これが始まりで
 お金を賽銭するようになった
 のです。
 へん。お米もそなえていたんですか。
 A おもちちゃん
 そうそう、稲
 の由来はね、
 息する根
 なんだよ。生
 きるために



今日のゲスト
おもちファミリーズ！



大事！という意味な
 んだ。だから、ご飯
 に困らないように、
 おそなえするんだ。
 A おふにおん 神様はみん
 なが平等で、飢えない
 ように願ってくれて
 るんだ。
 ね。お参りをする時
 は、感謝してお参り
 をするといいですね。

豆知識

狛犬はエジプ
 トの「スフィンクス」
 をもとに作られた。



スフィンクス



狛犬

石の鳥居 狛犬 灯籠
 など作られた年代が周ら
 れているよ。探し
 てみてね



★ 勤労感謝の日 ★

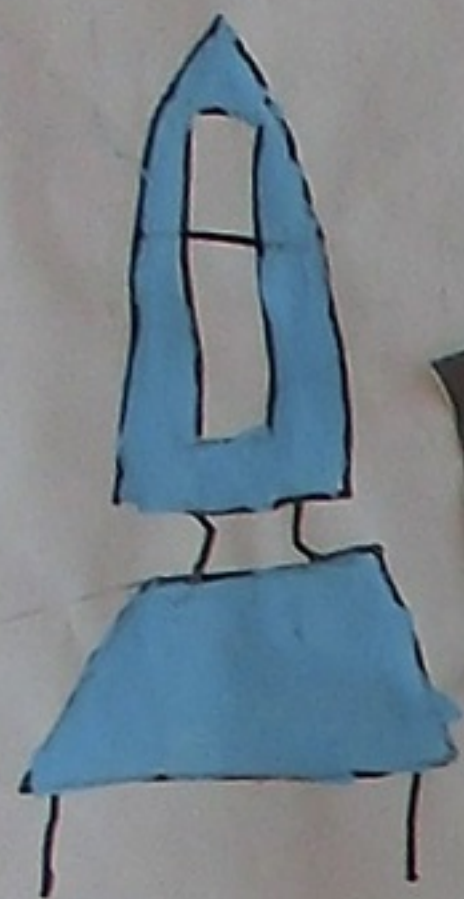
11月23日

この日は、米で作った
 白酒「おもち」
 を飲むんです！

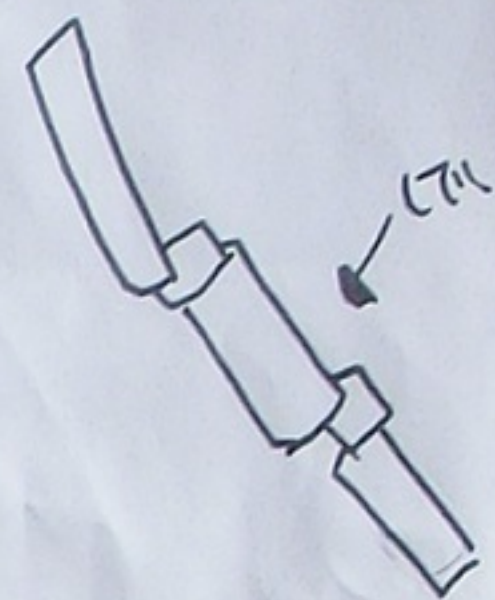


神職さんにインタビュー

Q 1 記念碑は何の意味があるのか?



A、お祭りを知らせるために建てた。



Q 2 「しで」はどんな意味があるのか?

A、**「ここは神聖な場所です。」**

という意味を知らせるため。
(昔は、木綿で作られていた。)

Q 3 神社は建て、何年目ですか?

A、41年目、農民が造った。



だんじり

1年3組



だんじりとは、
 鶴見のだんじりは、大小2
 つに分かれた屋根で、「切
 妻型」という形です。（切妻型は
 垂木が左右に平行に伸びている形
 のことです。）多くの彫刻が組み
 込まれていて提灯や金の装飾が施
 されています。金の装飾以外は釘
 は使用しておらず宮大工の技術が
 用いられています。
 だんじりの中では、大太鼓、鉦
 などの鳴物を演奏しています。

主な祭事

祭祭祭
 旦年祓巧祭
 歳祈大乞秋

・
 ・
 ・
 ・
 (き)

節九夏こ新
 分鬼祭う嘗
 際稲第で祭

荷3ん)
 土日

3
 江奉樂たは原明

2
 大助購
 のり
 鶴名



歴史



だんじり祭りの歴史として
300年以上を謳う例が多いが、
江戸時代以前から氏神の祭礼での
奉納・祝賀として、また庶民の、
楽しみの一環として鳴け物を乗せ
た屋台が曳き回されていた可能性
は高いが、現代の地車の様式の、
原型が登場したのは江戸末期から
明治にかけてと考えられます。

鶴見神社には東・西の2台の
「地車」(だんじり)がある明治
20年(1887)、有名な地車
大工の「住吉・大佐事」川崎仙え
助、宗吉氏に地車を発注し地車を
購入した。秋祭の大祭には約13
0年の骨董的価値のある「だんじ
り」2台が氏子地域を曳行する。
鶴見の「だんじり祭り」として有
名である。

た
青
ま
(
祭

守

「だんじり」の屋台
■切妻型
下から見るとよ
が、『垂木(たる
平行に伸びてい

入母屋型
根の四隅に、『
』が付いていま
から見ると放射
が広がっている
なみにこの型を
い、稀に放射状
チコミ垂木』とい

■四ツ屋型
多くの大屋
にのみあり
根の破風は
珍しい型です

まとめ

だんじりは、若者・年者あるいは
青年団が動かします。

また、地域の皆様のご支持
(祝儀など)、協力がないと、
祭りが出来ません。

ですから、鶴見区の伝統である
「だんじり」を鶴見区に住む皆で
守、ていきましょーう！

